

公衆浴場入浴料金原価計算表

科目		3年実績(円)	4年推定(円)	
1	入浴料金収入	17,223,765	17,223,765	
2	営業外収入	739,600	739,600	
3	補助金	3,052,234	3,052,234	
4	特別利益	39,176	39,176	
収益合計		21,054,775	21,054,775	
営業費用	5 人件費	8,567,438	8,730,219	雇用者報酬1.9%増
	6 用水費	963,857	963,857	
	7 光熱費	1,206,788	1,412,565	電気料金25.58%増
	8 燃料費	2,393,680	3,380,809	ガス価格42.53%増、廃油価格16.71%増
	9 減価償却費	2,000,364	2,000,364	
	10 地代・家賃	1,306,168	1,285,743	土地0.8減、家屋1.7%減
	11 修繕費	1,023,495	1,032,706	消費者物価指数0.9%増
	12 公租公課	1,108,987	1,098,677	土地0.8減、家屋1.7%減
	13 保険料	111,820	111,820	
	14 備品・消耗品費	635,989	641,713	消費者物価指数0.9%増
	15 会費・交際費	256,039	256,039	
	16 その他諸経費	1,177,064	1,184,469	消費者物価指数0.9%増
合計		20,751,689	22,098,981	
17	営業外費用	677,011	677,011	
18	特別損失	196,367	196,367	
19	建物再調達費	262,889	262,889	
費用合計		21,887,956	23,235,248	
20	収支差	▲833,181	▲2,180,473	
21	事業報酬	813,363	813,363	
過不足額		▲1,646,544	▲2,993,836	
所要値上率		9.559%	17.382%	

※ 所要値上率算定式

$$\frac{(\text{費用合計} + \text{事業報酬}) - (\text{収益合計})}{\text{入浴料金収入}}$$

公衆浴場入浴料金体系構成方法

1	推定所要値上率 (4年推定)	17.382%
2	現行料金体系の構成 (一世帯一回あたりの入浴料金)	
	大人 2.83人 × 480円 =	1,358.40円
	中人 0.04人 × 180円 =	7.20円
	小人 0.04人 × 80円 =	3.20円
	計 2.91人	1,368.80円

3 改定料金体系の構成 (案)

$$1,368.80 \text{ 円} \times 1.17382 = 1,606.72 \text{ 円}$$

案(1)

大人	2.83人	× 563.43円 =	1,594.51円
中人	0.04人	× 211.29円 =	8.45円
小人	0.04人	× 93.91円 =	3.75円
計	2.91人		1,606.71円

案(2)

大人	2.83人	× 564.07円 =	1,596.32円
中人	0.04人	× 180.00円 =	7.20円
小人	0.04人	× 80.00円 =	3.20円
計	2.91人		1,606.72円